

れい わ ねん がつ にち はつこう だい ごう
令和6年3月11日発行 第13号

し ぶ や し ょ う 渋谷の荘だより

いま い みらい にな しぶちゅうせい
「今を生き 未来を担え 渋谷中生」

やまとしりつしぶやちゅうがっこう
大和市立渋谷中学校



サクラノウ 卒業式の壇上に飾ります

いよいよ明日、卒業式を挙行政いたします。保護者の皆様、そして地域関係者の皆様には生徒たちの学校生活を常に温かく見守り、支えてくださり誠にありがとうございました。感謝申し上げます。生徒たちの旅立ちを共に笑顔で見送っていただけると幸いです。



『3年間の感謝を込めて』

がくねんしゆにん よしむら のぶひこ
3学年主任 吉村 伸彦



令和6年3月12日、緑学年の生徒たちが卒業を迎えます。この緑学年の生徒たちが入学をしたときは、まだコロナ禍でいろいろなことが制限される中での生活でした。学校は生徒どうしがふれ合ったり、密に会話をしたりするのが当たり前であるのに、それが良くないとされてしまう。これがずっと続くのかと思うと苦しかったと思います。

その中で、私は2学年のスタートより、この緑学年の仲間に入れていただきました。4月5日の朝、紹介されるまでは緊張でいっぱいだったのを今でも覚えています。始業式で紹介され、学年のフロアに移動したときに、生徒たちが元気いっぱいに「おはようございます」「よろしくお願ひします」「私のこと覚えてくださいね」など気軽に話しかけてくれました。その時は本当に嬉しく、一気に緊張がほぐれました。今思えば、この緑学年の「温かさ」はその時も今もまったく変わらないものでした。この学校に異動できたことを心より幸せに感じた瞬間でした。制限された生活も少しずつ緩和されながら学校生活を送っていきました。

そして3年生。生徒たちにとっての初めての「修学旅行」。生徒たちにとって特別な思いがあったのは私たちにも感じ取れました。9年分の思いが詰まった最高の「修学旅行」となりました。その後の運動会、文化発表会、駅伝大会など最高学年として堂々とした姿を見せてくれました。そして進路選択でも学年一丸となり「受験」という大きな壁に向かっていきました。どれをとっても緑学年らしい一致団結が見られました。そして卒業式を迎えます。

保護者の皆様、3年間本当にありがとうございました。前任の伊藤先生から引き継ぐ形となり、不安を与えてしまうことが多かったと思います。その中で、様々な場面でご協力、ご支援いただき、また生徒たちを見守っていただき、感謝申し上げます。

3月12日(火)3年生の卒業式が行われます。緑学年の3年間の思いがすべて詰まった素晴らしい卒業式にしていきます。ぜひ、私たちとその姿を目に焼き付けましょう。



げいじゅつかんしょうかい
『芸術鑑賞会』

インターナショナル バレエ カンパニー

たんとう ひらいし こうた
担当 平石 孝太

2024年2月27日(火)、兵庫県から「インターナショナル・バレエ・カンパニー」にお越しいたいて芸術鑑賞会を行いました。バレリーナのユリアさんとアンナさんは「ウクライナ国立オペラ・バレエ劇場」に所属する一流のバレリーナです。渋谷中では「戦争と平和」「愛」をテーマにして、「シヨパンのノクターン」「映画“ひまわり”」「One Nation Under Love(反戦をテーマにしたウクライナのヒット曲)」を踊っていただきました。また、姿勢や柔軟など、バレエの初歩的なレッスンまでをしていただきました。24歳のアンナさんからは、戦火を逃れて日本に避難するまでのお話をしていただいたことで、生徒たちは戦争を身近に捉えて考えることができました。



ステージの様子(左ユリアさん 右アンナさん)



生徒会のインタビュー



図書室の「ウクライナコーナー」



そつぎょうしき かざ
～卒業式を飾るサクラソウ～

まいとし 毎年、この時期に咲く薄紫色のかわいらしい花、サクラソウ。このサクラソウは、2005年10月に新潟県を襲った中越地震で被災した、当時の越路町立塚山中学校に生徒会が送った支援物資のお礼として届けられました。